

# 新型コロナウイルス感染患者受け入れ病院に支援を

大東議員は第8次群馬県保健医療計画と感染症対策について一般質問をおこない、沼田保健医療圏の病床数を削減しないことや新型コロナ感染症患者を受け入れた病院に財政的支援をおこなうよう求めました。

第8次群馬県保健医療計画について市長は、「基準病床数が現在の68%で設定されているが、感染症病床に移行できる余裕のある病床数確保が必要と感じている。既存病床数の維持を県に要望したい」と答えました。

新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた病院の支援に市長は、「不足している物資の支援や提供など、できる限りの支援をしたい」と答え、大東議員は利根沼田の市町村で財政支援をおこなうよう求めました。

市長は、「損失が3億円と新聞で報道された。県の方にしっかり声をあげていきたい。各町村長にもお願いしたい」と答えました。

# テイクアウト、デリバリー、オンライン化等にチャレンジする業者を支援

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することが予想されることから沼田市では、テイクアウト・デリバリー、通販サイトの開設、リモート



ワークなど新たな事業に挑戦する中小業者で、2万円以上の経費がかかった事業者にも最大5万円の支援金が交付されます。

アクリル板・ビニール等の設置、消毒用アルコール等の購入も対象となります。

お問い合わせは、市役所産業振興課にお願いします。

# 沼田市が独自に宿泊事業所を応援

沼田市では、新型コロナウイルス感染拡大防止や安全対策、情報提供等に取り組んだ市内の旅館、ホテル、民宿などの宿泊事業者に支援金を交付します。

マスクや体温計、消毒液などの購入、空気清浄機やアクリル板の設置、客室などの業務委託、ホームページの改修等による情報の発信などが対象事業となります。

支援金の額は宿泊者数によって、50万円から5万円です。



# 議員報酬を2021年3月まで10%削減

沼田市議会では、新型コロナウイルス感染症対策の財源を確保するため、7月から2021年3月まで議員報酬を10%削減する条例改正を6月定例会市議会の最終日に全会一致で可決しました。

月額で議長が43,000円、議員が34,000円の減額となります。

議員報酬の減額で6,219,000円の財源が確保でき、今年度の行政調査を中止することと合わせ8,459,000円の財源を確保しました。

2020年6月28日

NO. 658

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



区支部には1億5000万円もの資金がわたされたことも明らかになっていますが、自民党本部の収入の多くは税金である政党助成金でまかなわれており、それが買収に使われたとすれば言語道断です。

案里氏の出馬には、安倍首相や菅官房長官らが強引に推進したとされ、河井夫婦の選挙区での公職選挙法違反(買収)容疑で東京地検特捜部に逮捕されましたが、法務行政をつかさどる法務大臣経験者が、買収で刑事責任を追及されるのは前代未聞です。2人の逮捕容疑は、地方議員や首長らに総額約2570万円の現金を手渡し、票の取りまとめを依頼したというもので、ほとんどのケースで克行氏が現金を持参したとされ、選挙の公平を力ネの力で歪めた責任は重大で、現職の国会議員が直接大規模な買収に手を染めたということは悪質というほかありません。

# こんにちは 大東のぶゆき です



# 続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その六十八

## 柿平砂防試験地跡

昭和22年(1947)9月のカスリーン台風は、赤城山麓で400ミリを超える雨量となり、5,000カ所



所で土砂崩れと土石流が発生し、県内で死者92人、行方不明107人、旧利根村では18人の死者、行方不明者を出す大きな被害をもたらしました。

カスリーン台風の翌年から赤城川、根利川などで砂防工事がはじまり、昭和27年(1952)に日本で唯一の洪水の中に含まれる土砂の量を直接測定することを目的に、砂防試験地が柿平につくられました。(昭和43年度に閉鎖)

試験地は、根利川に床固と導水路を設置し、洪水流を沈砂池に導入し、導水路にはラジオ・アイソトープで観測する洪水比重分布測定室があり、実験水路や水理模型実験用のコンクリート床などが設置されていました。

## 島古井

島古井は、穴原から老神にむかう途中にあり、現在では住む人も少なくなっていますが、むかしは根利から大原へと通じる交通の要衝でした。



林道の脇には、武尊宮、大山祇宮などが祀られ、片品川には島古井と老神をむすぶ吊り橋の島古井橋(長さ105㍎)があります。